

LIVE GYM 開催 !!!



ふれかし共生新聞

第11号

令和3年
6月30日
水曜日

発行/ふれかし共生新聞編集部
お問合せ/049-258-0515(狩谷)

ついに、ふれあいセンターもLIVE配信の時代へ。

新型コロナウイルスの影響により、多くの方が会場に集まり、一緒に活動する事が困難になった、いまだからこそ、このような形でZOOMアプリを活用し、オンライン・オンタイムで、ふれあいセンターとつながり、一緒に、話をしたりカラダを動かそう。という事を、目的に実施しました。

ふれあいセンター職員による配信だったので、参加者は、はじめからリラックスして参加できていたようです。



イベント食、実施してます



かしの木ケアセンターでは毎月イベント食を実施しております。昭和の日のナポリタンでは昔懐かしの味付けで好評いただいております。他にも昨年度より、皆様のご意見を参考にかしの木オリジナルカレーの試作を重ね、ついに完成しました。毎月1回提供しておりますが、今後も改良し、ナンでの提供や商品化も検討していきます。6月1日は、かしの木開所記念日で、チラシ寿司、茶わん蒸し、デザートにアイスを提供しました。SNSでも定期的に紹介しておりますので是非ご覧ください。これからも美味しい楽しい食事提供の為、イベント食の実施はもちろん、食器類やテーブルの入れ替えも行っていきます。

美術作品展に向けて



毎週日曜日は、創作活動を行っております。9～10月にあるWEBでの美術作品展に出展する為、乳酸菌飲料の空容器を張り合わせて1つの作品を作ろうとしています。それぞれで役割分担し、フタをはがしたり、テープを張り付けたりと自分の得意な分野を活かして共同製作しました。どのような作品ができるのか完成が待ち遠しいです。新型コロナウイルス感染拡大の影響により外出自粛や他者との接触制限を求められる中でできる事を探して、一生懸命取り組んでおります。完成した作品が展示されているのを見て達成感が得られることと思います。また他者の作品を見る機会も少ない中で、WEBの美術展で多くの作品を鑑賞できることを従業員も楽しみにしております。

スマートシニア急増中



新型コロナの影響で、会場に集まりみんなで一緒に何かをしたり、大きな声を出して歌ったりする事が、難しい時代になってしまいました。ですが、こんな時代でも、人と人は、つながることのできる方法があるんです。

『そう。それは、SNSです。』

SNSを通して、離れた場所でも人は、つながる事ができるんです。知らない事・難しい事には手を出さない人もいますが、当センターでは、毎日スマホ相談を実施しています。新型コロナ対策のため、時間ごとにご案内しておりますので、詳しくは、お電話にてご確認下さい。

かしの木ケアセンター

電話/049-257-6626

F A X/049-257-6101

H P/http://www.kcc.or.jp/



三芳町ふれあいセンター

電話/049-258-7211

F A X/049-257-5776

ブログ/https://ameblo.jp/miyofure



ふれかし共生新聞は、三芳町社会福祉協議会が運営するシニアの集まるコミュニティ施設「三芳町ふれあいセンター」と、障害者支援施設の「かしの木ケアセンター」が共同で発行しています。